



【校訓】  
三つの木  
・働き<知>  
・勇き<徳>  
・根き<体>

【学校だより】

# 夢への道

【学校教育目標】

郷土に誇りを持ち 未来を拓く 心豊かな子どもの育成  
～「本気」と「徹底」で強い子どもを育てる～

合志小 HP



【令和5年度（NO. 5） 合志小学校】

令和5年8月29日（火）文責 森田

## 愛校作業 お世話になりました

「地球温暖化」ではなく「地球沸騰」と言われるように、この夏の暑さは尋常ではありませんでした。

そんな中、多くの方々にお集まりいただき、刈払い機による除草、そして草の撤去等をしていただきました。

おかげさまで、緑一色（草ポウポウ）になっていた校庭、校舎回りもすっかりきれいになりました。

前期後半の生活を、整った環境のもとに過ごすことができることに深く感謝申し上げます。

## 研究発表会をします

合志中学校区（合志小、合志南小、南ヶ丘小、合志中）では、令和3年度より合志市教育委員会の指定を受け、「小中一貫教育研究推進校」として研究を進めてまいりました。

「志合わせて夢実現プロジェクト」を踏まえ、「主体的・対話的で深い学びのある授業改善を目指して」の研究主題のもと、小中一貫教育に取り組んできたところです。

その成果を発信するとともに、参加いただいた方々からのご指導・ご助言を賜ることで、今後の本校の教育のさらなる発展を目指したいと考えております。

研究発表会：10月17日（火）

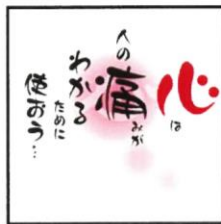
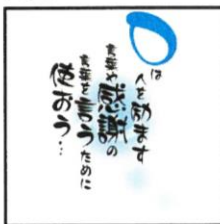


## 前期後半開始



夏休みが終わり、前期後半が始まりました。始めの式で、「宿題が全部終わった人？」とお手伝いせずと頑張った人？」と尋ねると、一斉に元気な手が挙がりました。勉強そして、家族の一員としての役割を果たすことを頑張ってくれたこと、そして何より、大きな事故やけがもなく、健康で安全に過ごすことができたことを、うれしく思います。

始めの式では、腰塚勇人さん（元教員）のお話（5つの誓い）を紹介しました。腰塚さんは、スキーの事故で首を骨折し、首から下が動かないようになり、生きる意欲を失いかけてました。しかし、周囲の人の支えによって、ありのままの自分を大切に、チャレンジし、「自分と他人の命を傷つけない」ということを求めるまでに立ち直りました。自分の命が生かされ周りの人たちに支えられているということに気づかれました。こうした人生を経てきた腰塚さんが具体的に行動に移すための自分との約束が「5つの誓い」です。



私たちの有り様を振り返らせてくれる言葉です。やはり大事なのは

「冷たさ」より  
「温もり」です！

## いいところ探し

始めの式を終えて、全学級の様子を観て回ると、3年1組から楽しそうな声が聞こえてきました。

背中に紙を貼って、その紙にその人のいいところを互いに書き合っていました。

書き進められる鉛筆の先の動きが背中に伝わって、こそばゆく、それでいてうれしくて・・・

友だちが書いてくれた内容を読んで、またうれしくて・・・友だちが自分の良さを見てくれたことや認めてくれていたことがわかって、さらに心がぽかぽかになって・・・

教室は子どもたちの笑顔であふれ、何とも言えない幸せ感に包まれていました。

左に記した「目は人のよいところを見るために使おう」を具現化した活動であり、こうした支持的風土をつくるのは学級経営の基本です。



## 退任・就任のお知らせ

このたび、理科専科の講師が退任いたしました。これまで本校の教育に精一杯力を注いでもらっていましたが、このたび勇退となりました。

新たに就任した理科専科の講師の先生と一緒に学んでいきたいと思っております。